

一般社団法人千葉県産科婦人科医学会主催

性教育研究会のお知らせ

千葉県産婦人科医学会では、2022年に性教育講師派遣事業が発足し、各学校からの依頼を受け、昨年は40校で性教育講演を実施しました。同時に、包括的性教育に関する研究会を毎年開催し、今年で4回目となります。毎回、性教育の経験豊富なレジェンド講師、学校教諭、助産師、泌尿器科医など他職種の方をお招きし、2023年からは初めて性教育講演を実施した産婦人科医からも経験談を発表してもらっています。

日本産婦人科学会・セクシュアル・リプロダクティブヘルツ/ライツ（SRHR）推進委員会は、2025年5月29日、「包括的性教育はすべての人の健康と人権を支える土台であり、全ての人が正確な知識を持ち、自分の選択を尊重される社会を目指し、性に関すること、身体に関することなど、どんな悩みにも対応すべく産婦人科医が取り組んでいく」と宣言しています（学会HP）。

また、2029年日本産婦人科医会主催・性教育指導セミナー全国大会を千葉県で開催することが決定しました。大会に向け、今後は性教育に携わる産婦人科医をさらに増やし、連携を深めたいところです。研究会受講後、性教育講師登録希望者を募ります。登録後は、過去の講演スライドや資料などが共有され、性教育講演を実施する際は運営委員がサポートします。すぐに講師になることが考えられなくても、SRHRに関心のある多くの先生方のご参加をお持ちしています。

プログラム

- 12:30-13:30 郡山市での中学校における性の健康教育について-市医師会主導-
桜井産婦人科医院 院長 桜井 秀先生
- 13:35-14:15 産婦人科医のいのちの教育の講演を経験して
東邦大学付属高等学校 2学年主任 海老原 孝先生
東邦大学付属中学校 養護教諭 横山 美和先生
- 14:30-15:30 思春期のジェンダー不平等と包括的性教育—司法の立場から—
千葉大学理事・副学長 後藤 弘子先生
- 15:35-16:15 初めての性教育講演の組み立て方
津田沼IVFクリニック、IMS MeLIFEクリニック 三木谷 敦子先生

日 時	2025(令和7年 9月15日（祝日：月曜日）12:30～16:30 ☆ 終日参加が原則です * 申込締め切り：9月10日（水）
対 象	千葉県産科婦人科医学会会員
参加費	無料
形 式	ZOOMによるオンライン方式及び会場（千葉県医師会1階）参加先着：20名 ※会場参加希望の際は「性教育研究会への会場参加希望」の旨と氏名、連絡先を記載の上、FAX（043-239-5461）又はメール（ jimu@chibaog.org ）にてお申込み下さい。（裏面もご覧ください。）

講師プロフィール

桜井 秀先生（桜井産婦人科医院院長 院長）

1996年獨協医科大学卒業。同大学産婦人科、癌研究会附属病院（現がん研有明病院）などで勤務の後、2002年に福島県郡山市の桜井産婦人科医院院長。

郡山市内の全ての公立中学校28校と私立中学校1校での性教育を有志数人で行っている。それに加えて、福島県全域でも性教育講演を行っており、2024年度の総講演回数は46回であった。郡山市男女共同参画審議会委員。日本産科婦人科学会（産婦人科専門医、女性ヘルスケアアドバイザー養成講座修了）、日本思春期学会（性教育認定講師）、日本性感染症学会、日本女性医学学会、日本スポーツ協会公認スポーツドクター

海老原 孝先生（東邦大学付属高校 保健体育科教諭、高校2学年主任）

本校紹介・産婦人科医の講演を聴いて生徒の様子・本校の保健授業の性の教育・過去の生徒でトランスジェンダーに関わった事例を紹介します。

横山 美和先生（東邦大学付属中高 養護教諭）

本校のいのちの教育の始まり・いのちの教育を受けた生徒(中1)と教員の感想・生徒への期待を紹介します。講演前に高橋幸子先生のyoutubeの「メッチャ大事シリーズ」を見て予習した上で当日の講演会（高1）につなげています。

後藤 弘子先生（千葉大学理事・副学長）

2024年3月まで千葉大学大学院社会学研究科教授として法科大学院で「ジェンダーと法」を20年間教える。専門は刑事法。現在は千葉大学でハラスメント・ダイバーシティ担当理事として大学におけるジェンダー平等をいかに実現するかに注力している。2023年12月からジェンダー法学会理事長。内閣府男女共同参画局女性に対する暴力に関する専門調査委員として、DV法の改正にも関わる。千葉県では千葉県男女共同参画懇話会委員のほか、大網白里男女共同参画審議会会長も務める。NPO法人子どもセンター帆希理事長、NPO法人千葉性暴力被害支援センターちさと副理事長。共著として「治療的司法の実践」「ストーキングの現状と対策」「性暴力と刑事法」など。

三木谷 敦子先生（IMS Me-Life クリニック 千葉）

2010年浜松医科大学卒業。国立病院機構千葉医療センター、千葉大学で初期研修。

千葉メディカルセンター、ちばろうさい病院、千葉市立青葉病院で専攻医となり産婦人科専門医を取得。2024年より津田沼IVFクリニック勤務。

【お申し込み方法】 締 切 2025 年 9 月 10 日（水）

千葉県産科婦人科医学会ホームページまたは右記 QR コードよりお申し込みください

事前登録用URL：<https://qr.paps.jp/ufdpk>



※「氏名（フリガナ）」「メールアドレス」「所属医療機関名」「日産婦会員番号（8桁）」「日本産婦人科医会」研修認定シールの希望」「（研修シール送付希望の場合）シールの送付先」「講師への質問」等についてご入力ください。（※終日参加で付与します）（上記の記載に漏れがある場合、単位の付与ができませんのでご注意ください。）

【取得単位】「日本専門医機構」参加単位：1単位/産婦人科領域講習単位：2単位（予定）
「日本産婦人科医会」研修認定シール（希望者のみ）

【会場参加希望の方】

「性教育研究会への会場参加希望」の旨と、氏名、連絡先を必ず記載の上、

FAX（043-239-5461）又はメール（jimu@chibaog.org）にてお申込み下さい。

一般社団法人千葉県産科婦人科医学会
千葉市中央区千葉港4-1 千葉県医師会館内
TEL 043-239-5473 FAX 043-239-5461



千葉県産科婦人科医学会HP

E-mail：jimu@chibaog.org

ホームページ <https://www.chibaog.org>

